

玄関ドア 断熱枠

組立て説明書

●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しください。

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- ドア本体に錠セットを取付けて、枠に吊込んだ後はラッチボルトを掛けてください。又、枠ごと運ぶ場合はラッチボルト、およびデッドボルトを掛けてください。錠セットを取付ける前に枠に吊込むとドアが勝手に開き、ケガをするおそれがあります。
- 丁番取付けねじは、増締めをして締付けてください。締付けがゆるいとドア本体脱落の原因となります。(締付けトルクは、 $2.5 \pm 0.5 \text{N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{kgf} \cdot \text{cm}$ })
- 漏水防止のため下記事項をお守りください。
 - ・組立て時に、コーキングシーラーが型材の周りにはみ出すように合わせてください。
 - ・組立てねじは $2.5 \pm 0.5 \text{N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

■お願い

住宅防火戸仕様の際は下記のことをお守りください。

- 片袖及びランマ付枠を防火戸枠として使用する場合は、防火用後付けビードを必ず使用してください。
- 住宅防火戸でDHが2000mmを超える2枚丁番仕様の場合、吊元側縦枠に必ずソリ防止金具を取付けてください。ソリ防止金具セットは防火戸ドア本体・子扉に同梱されています。取付け方法についてはソリ防止金具取付け説明書をお読みください。

■使用ねじ・部品一覧表

●図中の記号は、使用ねじおよび部品の種類を示します。

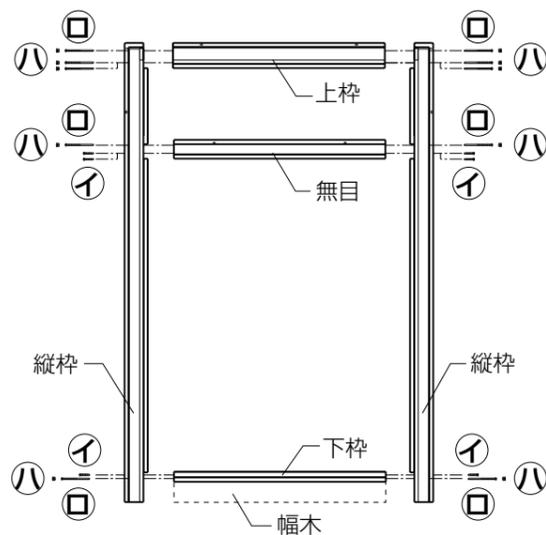
イ	ロ	ハ	ニ
ナベタッピンねじφ4×40	ナベタッピンねじφ4×75	プッシュボタン	下枠アンカー
ホ	ヘ	ト	チ
※枠に取付け	※子扉に取付け	※本体に取付け	※ランマ用
ドアガード受け(枠用) (バインド小ねじM4×16)	ドアガード受け(子扉用) (バインド小ねじM4×25)	ドアガードアーム (皿小ねじM4×12) 注1(タッピンねじ1種φ4×25)	ガラスライナー

注1.フラッシュドアへの取付け用

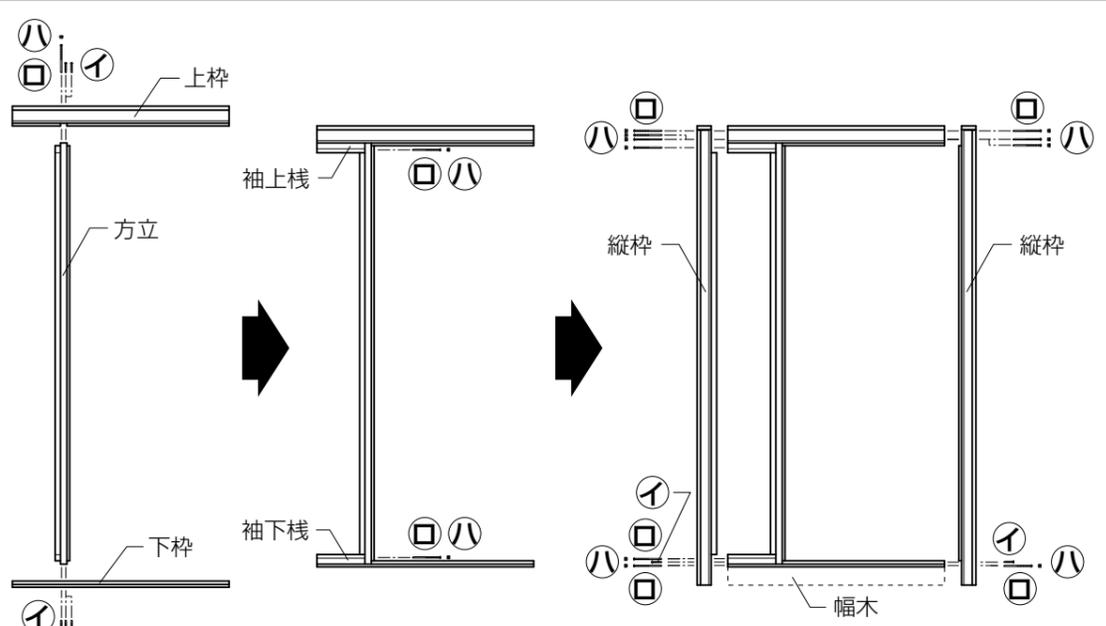
■組立て順序

●片開き・親子

※ランマ無しの場合、無目はありません。



●片袖

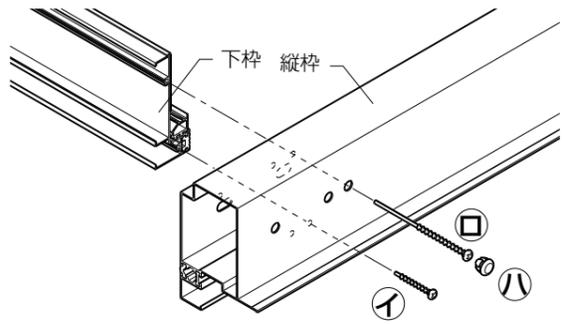


■組立て詳細図

1 枠の組立て

(①、②ねじの使い分け)

- ①ねじ…ソリット形材部分に使用します。
- ②ねじ…ホロー形材部分に使用します。
- ③プッシュボタン…ホロー形材の穴ふさぎとして使用します。



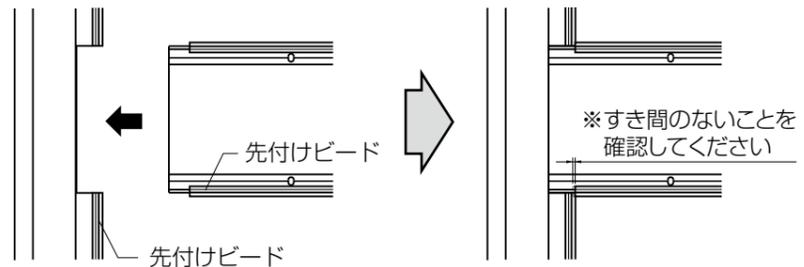
▲注意

- 漏水防止のため下記事項をお守りください。
- ・組立て時に、コーキングシーラーが形材の周りにはみ出すように合わせてください。
- ・組立てねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

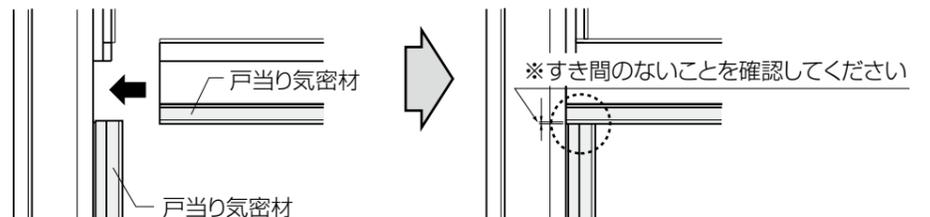
(先付けビード・戸当り気密材のコーナー部納まりについて)

- 組立ての際、コーナー部の先付けビード・戸当り気密材が正しく納まっているか確認してください。先付けビード・戸当り気密材は、温度変化による伸縮を考慮し、長めに設定してあります。

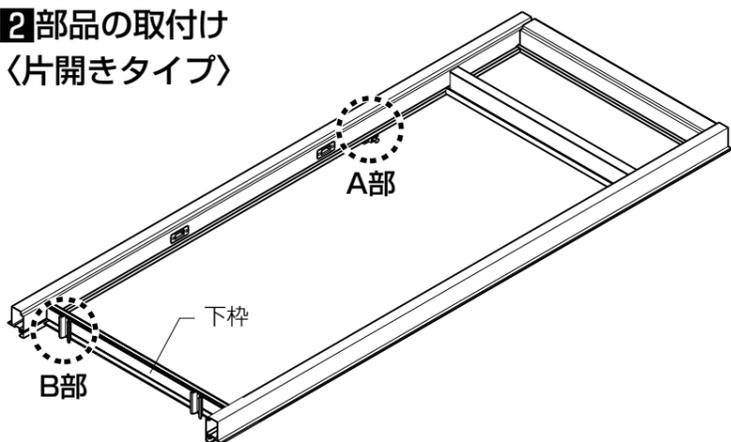
(先付けビード)



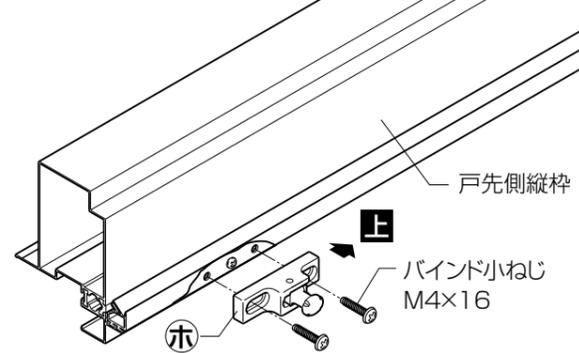
(戸当り気密材)



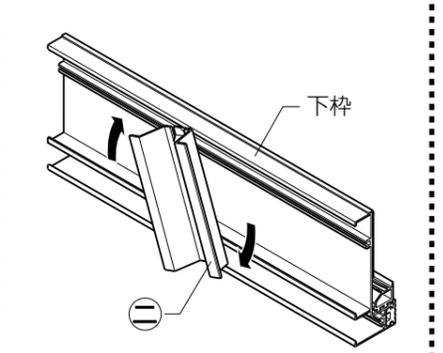
2 部品の取付け
(片開きタイプ)



■A部詳細図

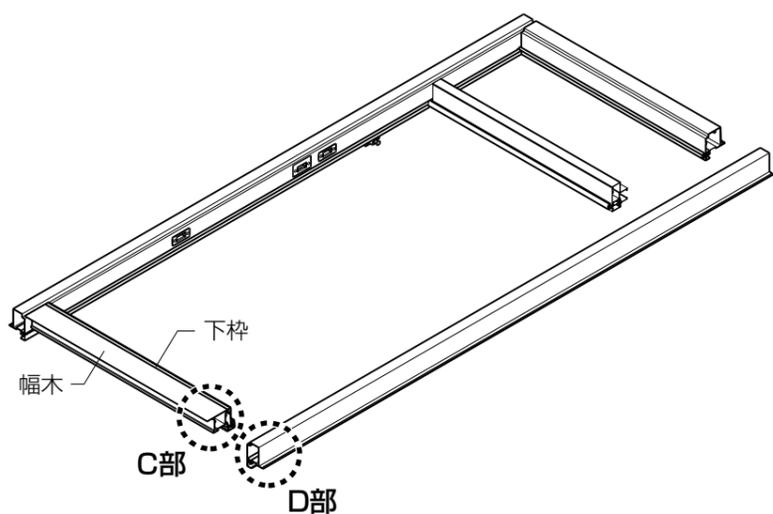
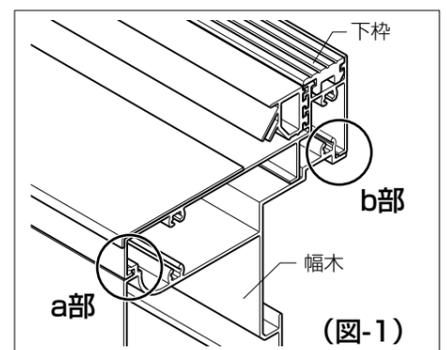


■B部詳細図

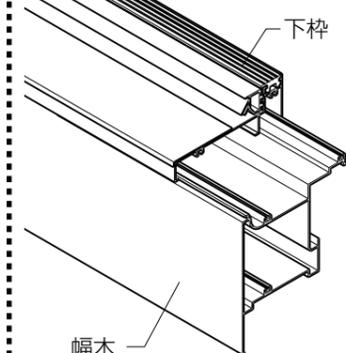


〈幅木(別売り品)を取付ける場合〉

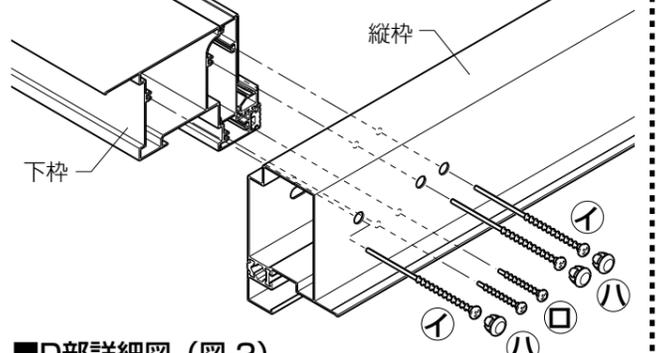
- ①下枠に幅木をスライドして差込みます。その際、図-1のa部、b部の2箇所を合わせてください。
 - ②縦枠に付けてあるプッシュボタンを外します。(組立て後、又取付けてください。)
 - ③下枠の固定と一緒に幅木を固定します。(図-2) 使用ねじは、幅木に同梱してあります。
- ※幅木を取付ける場合は、付属の下枠アンカーは使用しません。



■C部詳細図



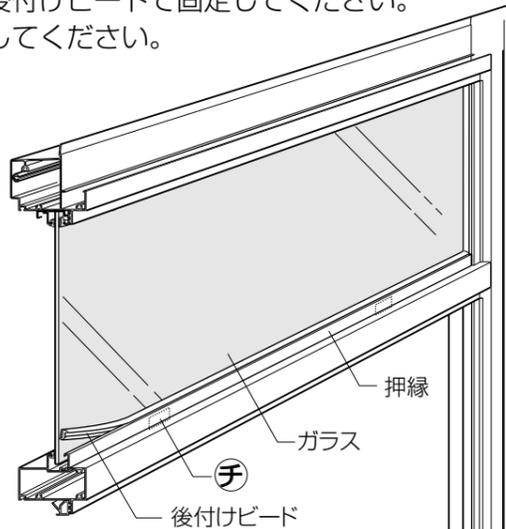
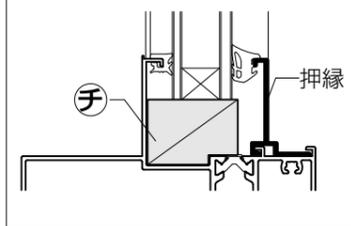
■D部詳細図 (図-2)



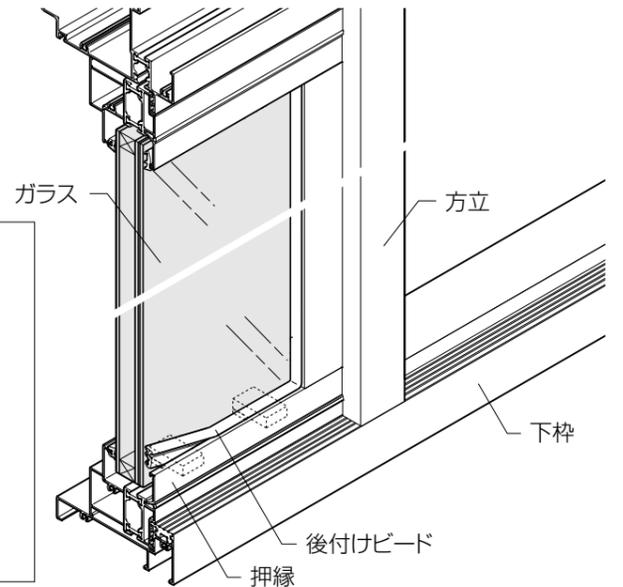
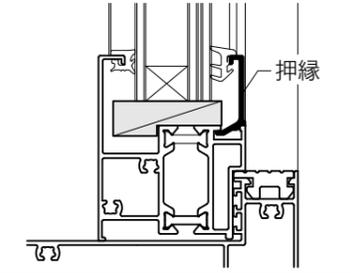
■ガラスの入れ方

- ガラスをケンドンで入れ、ランマ部は㊦ガラスライナーをガラスの下に置きます。押縁を取付け、後付けビードで固定してください。
※ガラスライナーの向きを確認してください。

■ガラスライナーの納まり<ランマ部>

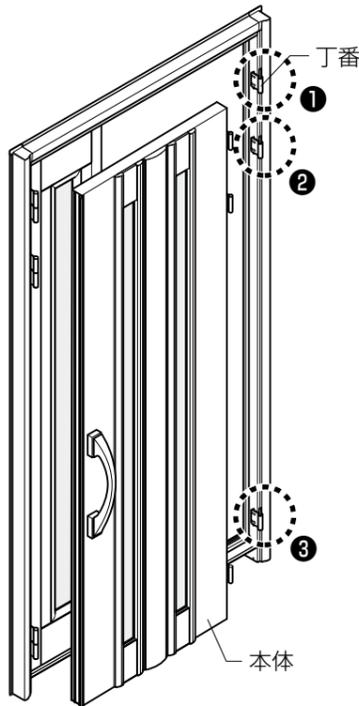


■セッティングブロックの納まり<袖部>

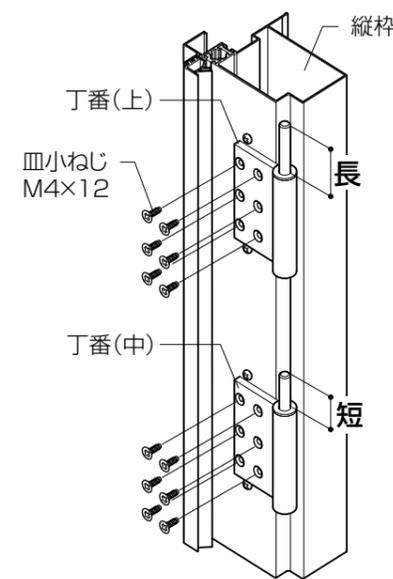


■丁番の取付けと本体の吊込み

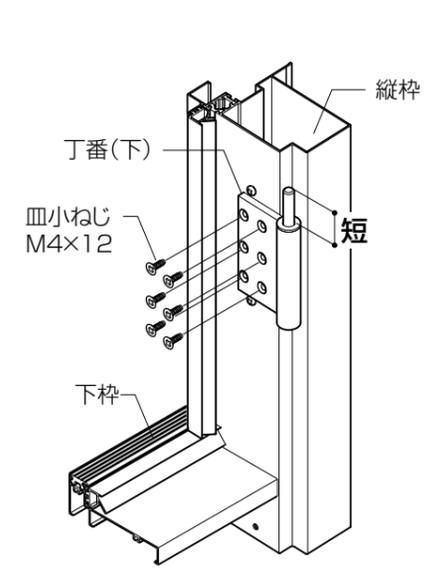
- ①丁番は上・中・下の区別があります。軸の長い丁番は上、軸の短い丁番は中・下になるように取付けます。(取付けねじは丁番セットに同梱されています。)
本体側は、皿小ねじM4×20(長い方のねじ)で取付けてください。
※丁番の取付けねじは奥まで締付けてください。ねじがゆるいとドア本体脱落の原因となります。
- ②ドア本体を①・②・③の順で吊込みます。



■上・中部丁番詳細図



■下部丁番詳細図



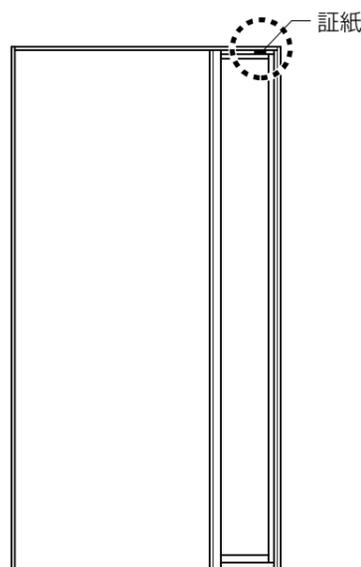
▲注意

- ドア本体に錠セットを取付けて、枠に吊込んだ後はラッチボルトを掛けてください。
又、枠ごと運ぶ場合はラッチボルト、およびデッドボルトを掛けてください。
- 丁番取付けねじは、増締めをして締付けてください。(締付けトルクは、 $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ })

■住宅防火戸認定証紙の張付け

- ①枠の組立て完了後に、防火用後付けビードに同梱されています住宅防火戸認定証紙に組立事業所登録Noを記入してください。
- ②証紙を枠の室内側右上の見付部分に張付けてください。

■片袖枠内観図



■ランマ付枠内観図

